

楠の子



佐賀県立中原特別支援学校「学校新聞」

第 6 号

令和4年2月9日発行（総務・広報部）

「週1回の楽しみ」（事務長 舟木正明）

毎週1回楽しみにしているものがあります。それは、日曜日23時15分から放送されるTVアニメ『鬼滅の刃～遊郭編～』です。

そもそも私が『鬼滅の刃』を知ったのは、小学生の子供が『鬼滅の刃』のTVアニメを見たいとか漫画本を読みたいとかガチャガチャをしたいとか言っていたのがきっかけでした。当初は一時的な流行であり、子供もすぐに飽きるだろうと思っていましたが、ネットや新聞・雑誌などの各種メディアで取り上げられ、また、映画が大ヒットとなるなど社会現象となりました。その映画の封切前にそれまで放送されたTVアニメが一举再放送され、それを子供が見ているのを何気なく私も見たところ、まず、映像の美しさに見惚れ、そのまま見ているうちにストーリーにも引き込まれていき、いつの間にか子供と一緒にになって見入ってしまい、「これは面白いじゃないか！」と、すっかりハマってしまいました。

それから漫画本を最初から読んでみようと思い、書店に行くけれども、あまりの人気で『購入は一人一冊まで』とのことのため、手に入れることがなかなか困難でありました。数カ月かけていろいろな書店を回り、ようやく全巻揃えることができましたが、漫画本を求めて書店巡りをしていた際、漫画本のノベライズ版というものを見つけました。それを試しに購入して読んでみたところ、漫画本やTVアニメでの描写や音声が頭の中で流れ、それはそれでまた面白いものでした。映画も見に行けたらと思っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、上映期間中には行けませんでした。幸いなことに上映期間終了後、TV放送がされたのでそれをじっくりと鑑賞したところであります。

それで現在、その続編『遊郭編』がTVアニメとして放送されているのを毎週楽しみに見えています。放送が開始されるまでの間、TVアニメ化されると原作からいろいろとカットされる場面があるのではないかなどの心配する声が上がっていたようですが、実際の放送は原作をカットするどころか、原作にはない場面などが盛り込まれており、相変わらずの美しい映像とともに、内容もとても充実した素晴らしい『作品』になっていると思っています。

このようにすっかりハマってしまった『鬼滅の刃』ですが、現在放送中の『遊郭編』はいよいよ佳境に入ってきており、残すところあと数話となっており、私の「週1回の楽しみ」も終わりを迎えようとしているところです。是非とも、この後の物語もTVアニメや映画などで映像化され、また私の「週1回の楽しみ」となってくれることを願っています。

「元気に、楽しく、挑戦しています！」（本校舎小学部）

体育で平均台歩きに挑戦しました。前を向いて渡り歩いたり、横向きになってカニさん歩きをしたりしました。

特に、カニさん歩きが好きで、カニさんになりきって、楽しく平均台歩きに取り組みました。



「昔遊びをしよう」(本校舎 中学部)

中学部F課程では、福笑い、風船羽根つき、すごろく、凧揚げなどの昔遊びを行いました。福笑いでは自分の顔の目、鼻、口を確認してから各パーツを動かして取り組みました。すごろくでは、サイコロを投げて出た目の数を進むと、何度も「スタートに戻る」にあたり、なかなかゴールできずに悔しい思いをしたり、「好きな歌を聴く」で歌絵本の中から好きな曲を聴いたりして楽しみました。



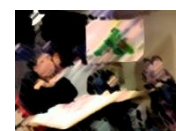
「校内販売会」(本校舎 高等部)

高等部では校内販売会に向けて、一生懸命準備をしました。新型コロナによりたくさんの活動が制限されていますが、感染症対策を行いながら集中して作業に取り組むことができました。今回写真を撮影するにあたり、それぞれの作業班の様子を見学させてもらったところ、生徒一人一人真剣な表情で作業に取り組む姿が印象的でした。販売会で学んだ内容を生かし、さらなる成長を期待しています。



「クリスマス会」「お正月を楽しもう」(分校舎)

12月21日に若楠療育園で、クリスマス会を行いました。クリスマスソングを聴きながら、色紙、画用紙、綿等を使ってクリスマスの作品を制作し、広用紙に貼った大きなツリーに飾り付けました。教室には、いろいろなオーナメントが飾られており、赤や青の光の輝きも会の雰囲気を引き立ててくれました。皆、にこやかな表情をしていて、限られた時間でしたが、楽しむことができました。



1月18日に肥前精神医療センター内で、「お正月」をテーマに、合同学習会を実施しました。まず、手作りの鳥居の鈴を鳴らしてお参りをして、おみくじを引きました。おみくじに書いてある言葉を順番に読み、新年の抱負を発表しました。また、凧の歌を一緒に歌ったり、サイコロを振ってすごろくをしたりしました。活動中には笑顔が見られ、楽しい時間を過ごすことができました。



「寒いけど、元気いっぱい！」(鳥栖田代分校)

いつもよりすこし長めの冬休みが明け、寒いながらも引き締まった空気の中、分校の皆は毎日元気に登校してきます。冬のピンとした雰囲気もいいなあと思う瞬間です。1月は、各学年でお正月の伝統的な文化の、凧揚げやすごろく、福笑い、カルタなどを楽しみました。中学部2、3年生は冬野菜の白菜や大根を使った調理を行いました。包丁や鍋の扱いに注意しながら、手際よくおいしい料理を作りました。

